

『潮干のつと』寛政元(1789)年

朱楽菅江編、喜多川歌麿画

CONTENTS

図書館からのメッセージ	p11
和泉新図書館への誘い	p10
先輩から贈る新入生への図書館活用アドバイス	p7
「図書館活用法」履修のおすすめ	p5
和泉キャンパス新図書館オープン!!	p4
図書館の達人になろう! スゴロク	p3
第2回 書評コンテスト最優秀賞受賞作品	p2
図書館でよく読まれた本 2011	p1

# 図書館からのメッセージ

フィンランドは、OECDが実施する国際学習到達度調査(PISA)で常にトップクラスの結果を出していますが、なかでも読解力の高さが際立っています。この理由については種々分析されていますが、世界トップレベルの国民読書量と無関係ではないでしょう。実際、図書館利用率は世界一といわれ、休日には家族で図書館に行き、読書をするといったお国柄だそうです。

新入生の皆さん、大いに本を読みましょ。もちろん、本は生涯を通じての師・友人となるものですが、圧倒的に豊富な読書時間がとれるのが学生時代です。青年期に触れた書物は豊かな栄養源となって、その後の人生の礎となるに違いありません。

そして、大いに図書館を使いましょ。専門性が増す大学での勉強を強力にサポートするのが、図書・雑誌・データベースといった図書館資料です。より密度の濃い大学生活を送るために、ぜひ図書館を生活の一部としてください。

図書館スタッフ一同、お待ちしております。

用途に合わせてカシコク使おう!

3館合わせた蔵書

237万冊 総冊数

各館の蔵書にはそれぞれ特色があるので、利用目的に応じて使い分けて積極的に利用するのがお勧めです。

## 和泉図書館

- 特色** 人文・社会科学の入門・基本図書
- 蔵書数** 31万冊
- 最寄駅** 明大前(京王・井の頭線)



日・祝もOPEN

## 中央図書館

- 特色** 人文・社会科学の基本・専門図書
- 蔵書数** 155万冊
- 最寄駅** 御茶ノ水(JR)



日・祝もOPEN

## 生田図書館

- 特色** 自然科学・理工学農学の基本・専門図書
- 蔵書数** 41万冊
- 最寄駅** 生田(小田急線)



日・祝もOPEN

## 和泉新図書館への誘い

明治大学図書館長・情報コミュニケーション学部教授 金子邦彦

**現**代社会は、情報が通常の財・サービスと同等の価値を持ちながら世界のすみずみまで瞬時に伝えられ、情報の重要性が十分に認識されて、情報がボーダレス化・グローバル化をダイナミックに推進する情報社会であります。情報処理や通信技術といった情報技術があらゆる空間および人々の間で駆使され、情報が飛び交い、その影響が電子マネーや電子ショッピングに代表されるビジネスの世界にとどまらず、今や電子政府と電子投票に見られる政治や教育、芸術、日常生活に至るまでさまざまな分野に浸透し、社会を大きく変化させており、情報社会がますます進展しています。情報が共有され、共通の認識が形成されることによって、人々は社会の発展と安定を達成できます。その結果、情報を収集して分析することや正しい情報と誤った情報を識別して加工・保存し、適時適切に情報を提供する「情報生産機能」が、いずれの状況においてもますます求められております。

図書館は、もともと膨大な情報を蓄積しており、情報の発信・受信基地として情報生産機能を有するとともに、知の宝庫として人類の創造力や社会の知性を育てる文化の担い手であり、現代社会において今後その役割をますます高めていくことが期待されております。図書館を利用する人々も多様化しております。一人で静かに読書や勉学に励み、図書館の快適な環境に癒される人がいる一方で、グループ学習や共同研究の成果を求める人々や話題の書籍をテーマに会話を楽しみ、知的交流を満喫してみたい人もおります。今日においては、社会に大きく開かれた図書館として、誰もが気軽に利用できる空間を設定することが、最重要の課題となっております。読書や勉学に励む人々に対して静かで快適な環境を提供することにとどまらず、情報の提供など利用者の多種多様なニーズに応えていく必要があるわけでありませ。

待望久しい和泉新図書館が、この春いよいよオープンします。「人と人・人と情報を結ぶ架け橋(リエゾン)」を基本理念に、地上4階建て7層構造、建築面積約2,600㎡、延床面積約8,800㎡、蔵書収容冊数60万冊、座席数1,200席の威容を誇ります。今日の図書館に求められている要素が、ふんだんに至る所にちりばめられております。その意味からしても、明治大学、とりわけ和泉キャンパス関係者にとって、大いに期待の膨らむ施設の完成といえましょ。

新図書館は、利用者の多様なニーズに対応できるように、さまざまな工夫がほどこされております。図書館リテラシー教育を実施するための施設の設置、館内案内やフロア案内、図書館からのデジタル情報の提供といったデジタルサイネージの導入、6層にわたる積層集密書庫の設置、フロアのイメージに対応した異なる色調と遊び感覚が込められた多種類の閲覧機の採用による利用者の選択肢の拡充、直射日光を避けつつ光を間

接的に取り入れるルーバー構造などが、特徴としてあげることができましょ。

フロアごとにさらにみていきましょう。1階は、エントランス付近の両脇に各種企画展を催すギャラリーと講演などの利用が期待される多目的ホール、軽食を提供するカフェを備えたサロンが設置されます。来館者が講演を聞いたり、参加者と食事や飲み物で懇談したり、読書に疲れてしばし一休みして友人・知人と語り合ったりすることができましょ。中央にはレファレンスエリアと図書館リテラシー教育を展開するための情報リテラシー室、全国紙のみならず地方紙も読むことができる新聞コーナー、推薦図書を紹介する特設コーナー、貸出カウンター、事務室、会議室などがあります。2階には、貴重書書庫と貴重書閲覧室、雑誌書架、新書・文庫コーナーがあり、一般閲覧室に加えて電卓室、グループ閲覧室、共同閲覧室、コミュニケーションラウンジなどが設けられています。3階は、AV・マイクロ書庫とAVブース、開架書架があり、開架書架の周りを一般閲覧席と個人閲覧席などが取り囲むようになっております。4階は、基本的には3階と似たレイアウトですが、一層落ち着いた色調に包まれて静謐感に満ちあふれ、開架書架の周囲を一般閲覧席と個人閲覧席、さらに研究者個室、テラスなどが配置されています。活動的な1階から階が上がるにつれて、静寂がただようフロアに変わっていくように、創意工夫がなされております。

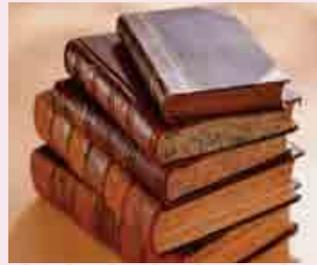
和泉新図書館は、和泉キャンパスの教育・研究の中核、知の拠点として、成果が大いに上がることを期待されております。利用者の多種多様なニーズに応えつつ、いつまでも滞在していたくなるほど快適な環境の保全に努め、有益で何度でも足を運んでくれる図書館をめざしてまいりますので、学生、教職員、卒業生、他大学関係者、図書館愛好者、周辺の方々、一般市民など多くの皆様のご来館とご利用を、心からお待ちしております。



Kunihiko Kaneko

## 先輩から贈る新入生への

# 図書館活用アドバイス



### 新1年生に勧めたい図書館利用

国際日本学部国際日本学科3年 大野 正紀

皆さんが大学に入学した目的はなんですか？おそらく、サークルや部活動、資格取得など多くのものが挙げられるでしょう。ですが根幹にあるのは“学業”です。私は自分が学部でどのような研究をしたいか、1年生のうちに方向付けをしておくことは、充実した大学生活を送るためにも重要なステップではないかと思えます。

私も入学当時は国際日本学部というところでどのようなことを学べるのか具体的なイメージが浮かびませんでした。しかし、図書館の学部推薦図書コーナーの本を読むことによって、ある程度自分が学部でやることの見通しがたち、この経験が大変貴重なものになりました。

今まで私が最もよく利用してきたのは雑誌の閲覧コーナーです。そこには教育、資格、社会情勢、英語ジャーナル等々、多岐にわたるジャンルの雑誌が収蔵されています。椅子も用意されていて、ゆっくりと閲覧することがで

きます。教員資格課程の授業のレポート作りに行き詰った時は、社会教育の実践記録が書いてある雑誌を参考にしたり、月刊「教員養成セミナー」などを讀んだりしています。

大学では授業がない空き時間帯ができます。私はそれを図書館で雑誌を読む時間として使っていました。それほど興味のない分野の雑誌を讀んでみるのも意外と面白く、雑誌コーナーに足繁く通うことによって幅広い教養を身につけることができたと思います。

私は図書館を通し、普通に生活を送っているだけでは気がつくことがなかった世界にも目が向けられるようになりました。新1年生だけではなく、これまであまり図書館に行かなかった皆さんにも図書館利用をおすすめしたいです。



### 知って得する！ 図書館利用法

農学部食料環境政策学科3年 吉田 有希

「大学の図書館」と聞くと何やらとっつきにくいイメージを抱きますが、実際はとても便利な機能が満載で、私たちの学生生活をサポートしてくれる素敵な場所です。

高校以前の図書館との大きな違いは、まずその蔵書量です。新聞だけでも数十種類揃っているほか、レポートに役立つ専門書・論文なども充実しています。もちろん、小説も遠藤周作から西尾維新までと色々なジャンルが揃っており、読書好きにはたまりません。図書館の検索システムOPACで、さっそく読みたい本があるか調べてみましょう。

また、図書館のHPからとべるデータベースも大いに調べ物に貢献してくれます。新聞や雑誌、論文の記事検索や統計データといった通常ならば有料のサービスが、私たち学生は使い放題です。これらで調べた情

報はレポートの裏付けに使えるほか、就活生の企業研究にも力になってくれます。「情報は武器」とよく言われているように、これらの機能を活用することで、一歩リードした学生生活を送れるのではないのでしょうか。

そんな数々の機能が利用できる素晴らしい図書館ですが、私の中でもお勧めするのは、生田図書館の窓から見える風景です。中庭の芝生やイチョウの木を見ながら図書館で読書をして過ごす時間は、なんとも贅沢ではないでしょうか。みなさんも図書館にまずは足を運んでみましょう。発見が必ずあるはずですよ。



# 「図書館活用法」履修のおすすめ



学部の枠を超えて様々な講座が開設されている「学部間共通総合講座」の中に「図書館活用法」があります。この科目は明治大学図書館の基本的な使い方から、文献・情報の探し方とその検索結果を読み取るスキルを身につけて、皆さんに図書館の蔵書を使いこなせるようになってもらうことを目的としています。

明治大学図書館は220万冊を超える図書、2万3千種類の雑誌、国内外の様々な外部データベース、電子ジャーナル、CD-ROMなどの膨大な学術資料を収蔵しています。

授業やゼミでレポートや論文を書くときには、これらの学術資料が大いに役立ちます。そして、膨大な資料の中からより迅速に、より効率的に必要な資料を入手し、適切に利用するためには、「図書館活用法」で得た知識やスキルが心強い味方になります。

授業では技術的なスキルアップだけでなく、レポートや論文の作成法や、インターネット情報の特性や問題点、マナーについて、読書の楽しみ、図書館と著作権といった幅広いテーマについて講義します。

有意義な学生生活を送るためには、図書館を上手に利用して身近な場所にすることが大切です。「図書館活用法」の履修がそのきっかけになるでしょう。授業スケジュールや詳しい内容については「学部間共通総合講座」のシラバスや図書館のホームページにもありますのでご覧ください。

### 受講者からはこんな感想が寄せられています

- ・自分の調べたいこと、学びたいことに対する情報をきちんと入手したい時に図書館を利用するようになった。
- ・図書館に行く回数が格段に増えた。時間ができるととりあえず図書館に行く。
- ・山手コンソーシアムの存在を知って、立教大学に本を借りに行った。
- ・データベースを使って過去の新聞記事や雑誌記事、論文を検索できることを今まで知らなかったので、レポートを書く際に非常に役に立った。
- ・さまざまな検索方法を知り、探すことのできる本の幅がひろがったので、以前より本を読むようになった。
- ・他の授業で出されたレポートを書くときの資料集めに役立った。
- ・図書館には多大なサーチエンジンがあり、上手に駆使すれば自分に合った情報を手に入れられることが分った。
- ・入学したばかりでレポートの書き方や図書館での蔵書検索など分らないことが多くて不安だったが、活用法を受講して不安が解消されただけでなく、知識も得られて非常に為になった。

(2011年度前期授業受講者アンケートより)

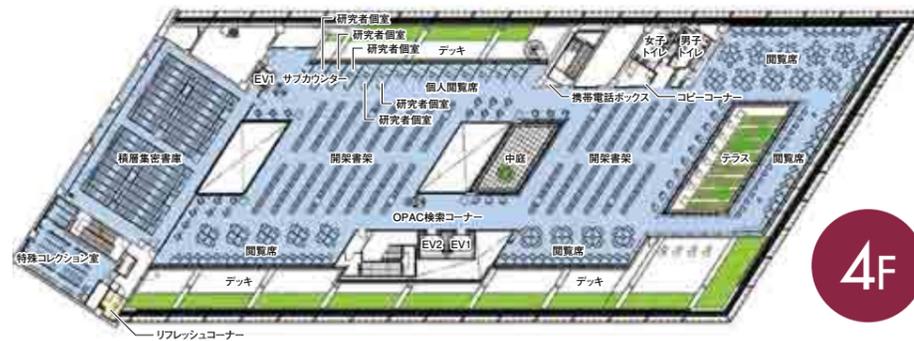
# 和泉キャンパス 新図書館オープン!!

新図書館は「入ってみたいくなる図書館」を目指し、シンボル性とメッセージ性、及び空間的ゆとりで代表される内観の居心地の良さが人々を魅了します。長時間滞在型の個性あるエリア、人と人・人と情報、そして大学と地域社会・国際社会との架け橋(リエゾン)を通じて、新図書館は世界に開かれた大学の実現に貢献します。

今回は、新図書館の特徴的な場所を写真とイメージで紹介します♪



**外から見た新図書館**  
地上四階建て、ガラス張りの建物です。晴れた日には、日が差し込む心地よい図書館です。



4F



## ホール (1F)

約120席あり、講演会や図書館に関する授業、「レポートの書き方」DVD上映会等が開催される予定です。



## カウンター (1F)

貸出・返却、レファレンスカウンターです。なんでも気軽に質問して下さい。



## サロン (1F)

コーヒーや軽食を販売しています。勉強に疲れたら、サロンでリフレッシュ!

2F



友達となら勉強もはかどるね!



## 閲覧エリア (3F)

上に行くほど落ち着いた雰囲気になっていきます。昼間は日光も入って集中力アップ!



## 積層集密書庫 (2~4F)

2Fから4Fまで縦長につながった積層集密書庫です。各階からソファで見上げると圧巻の眺めです。



1F



## 参考図書エリア (1F)

レファレンスブックや地図が並んでいます。



## コミュニケーションエリア (2F)

友達と話し合いながら勉強をしたり、ゼミ発表の練習をしたり...さまざまなイベントも開催予定! 一番活気のあるエリアです。



図書館にはカワイイ椅子が沢山! どれに座ろうかな?



和泉キャンパス  
新図書館オープン!!

START!

# 図書館の達人になろう!

## スゴロク



ひまだなあ。  
図書館でも行くか...

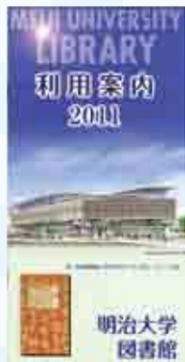
今日は館内作業日  
図書館は休館でした。  
**1回休み...**  
★HPやカレンダーで確認しましょう。

学生証を忘れて入館ゲートとめられる。  
**ふりだしにもどる...**  
★図書館には入館ゲートが  
設けられていますのでご注意ください。

こんな時便利

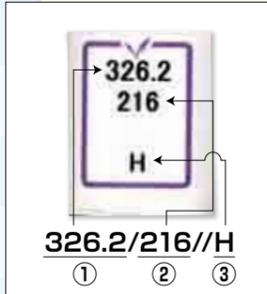
### 図書館利用案内

- 貸出冊数・貸出期間
- OPAC検索結果の見方
- レファレンスサービス  
(資料についての相談サービス)
- ポータルサービス  
(資料の予約・貸出期間延長・他館からの取り寄せ、購入依頼)
- 図書館ホームページ案内
- 電子資料の紹介
- 各図書館の案内図  
(本の配架されている場所を探すのに便利)
- その他



### OPACで本をさがしてみよう。

使ってみると意外に簡単。  
もしもOPACの使い方や、  
検索結果の見方がわからないときは、  
近くの図書館員に聞いてみて。



**検索結果がでてきたら、  
請求記号と配置場所をメモして、  
本棚に行きましょう。**  
図書館の本は内容で分類され、  
番号順に並んでいます。  
書庫の中へも入ってください。  
たくさんのがみなさんを  
待っていますよ。

OPACでは、  
本のほかに雑誌や新聞、  
マイクロフィルム、  
なんでも探せます。

明治大学図書館の  
本だけではなく、  
**山手線コンソーシアム**  
の各大学図書館の  
本も探せます。

**配送**  
読みたい本が他のキャンパスの  
図書館にあったら、  
OPACで資料の取り寄せを  
予約ボタンから  
申し込むことができます。  
原則として、  
次の日には本が届きます。  
**2マス進む!**

### めいじろうからの豆知識



**CiNiiBooks**  
全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースで、国立情報学研究所(NII)によって提供されています。特定の資料をどこの大学が持っているかを調べることができます。

**電子ジャーナル**  
従来は印刷物として出版されていた雑誌を、電子メディアを用いて出版したものを。オンラインジャーナルともいいます。Webでの利用が主流で、紙の雑誌よりはやく入手できるなどのメリットもあります。紙媒体の雑誌と並行して出版されるものが多いですが、電子版のみで刊行されるものも増えてきています。



こんな時便利

### 図書館カレンダー

各図書館(中央・和泉・生田)の開館日、開館時間がわかりやすく色別に表示してあります。12ヶ月分をコンパクトに折りたたんだ、ポケットカレンダーです。



こんな時便利

### OPACユーザーズガイド

- OPACユーザーズガイドは、実際に表示されるOPAC検索画面にチェックポイントや説明を吹き出し等で見やすく表示してあるので、手順どおりに作業をすれば誰でもOPACを使いこなすことができます。
- OPACでは下記の検索等ができます。
- 明治大学に所蔵している図書や雑誌の検索。
  - 山手線コンソーシアム加盟大学(青山学院・学習院大学・國學院大学・東洋大学・法政大学・明治学院大学・立教大学)の図書や雑誌の検索。
  - NII書誌(全国の大学図書館等の総合目録データベース)の所蔵資料の検索。
  - ポータルサービスの利用
    - ・明治大学図書館内の他館の図書や雑誌の取寄せ。
    - ・現在貸出中になっている図書に予約を入れて、返却されると優先的に利用できるサービス。
    - ・現在借りている図書の返却日の延長、購入依頼。
  - 検索テクニック(知っているのととても便利)



### 図書館で迷子にならない為に

図書館ではさまざまなツアーやガイダンス・講習会などを実施しています。

- 館内ツアー**: 各館とも主に4・5月の開催になります。図書館の施設と利用について案内します。どなたでも自由に参加できます。
- ゼミツアー**: ゼミ単位の事前申込み制で、目的に応じた案内をします。テーマに関連した資料の配架案内、検索やデータベースの説明をします。
- MIND利用講習会**: MIND(明治大学総合情報ネットワーク)で開催する講習会。ネットワークの仕組みやマナーについて学びます。メディア施設や図書館、就職・キャリア支援センターのパソコンなど、学内のパソコンから学外のWEBページを閲覧するためには受講が必須条件。

他にも、レポートの書き方講座や、就職活動に活かせるデータベース講習会など是非活用して下さい☆

こんな時便利

### 文献の探し方

- レポートや卒業論文を書く準備として、資料収集は不可欠です。この冊子では、図書・雑誌論文・記事・新聞記事の探し方や、資料収集の手助けをするレファレンス・サービスについて紹介しています。
- 図書の探し方
  - 雑誌記事・論文の探し方
  - 新聞記事の探し方
  - CD-ROM、外部データベースの利用
  - レファレンスサービス
  - 明治大学分類番号概要一覧



山手線沿線にある8つの私立大学図書館の、相互協力コンソーシアム。加盟大学は青山学院、学習院、國學院、東洋、法政、明治学院、立教、明治です。加盟館を明治大学の学生証で訪問することができ、図書の貸出も受けられます。



図書館の達人になろう! スゴロク

図書館の達人になろう! スゴロク

### 購入申し込み

読みたい本が図書館になかったら、  
買ってもらいましょう。  
やっぱりOPACで申し込める！  
**1マス進む！**

ポータルサービスにログインすれば  
自分の貸出状況やサービス申込状態を  
確認することができるよ。

### めいじろうからの 豆知識



#### 閲覧

図書を調べながら読むこと。図書館では主に資料を館  
内で利用することをいいます。

#### 延滞

返却期限内に借りた資料を返却しないこと。返却する  
までは貸出を受けることができないのでご注意ください。

#### 延長

借りた資料の返却期限を延ばすこと。貸出期限内に1回  
に限り手続きができます。ただし、予約者がいた場合は延長  
できません。

### 予約

読みたい本が貸し出されていたら、  
予約をつけよう。  
OPACから申し込み込むことができます。  
本が返却されたら、  
お知らせメールも届くよ。  
**3マス進む！**

### レファレンスでILLを申し込む

各館のレファレンスカウンターでは、  
調べ方が分からない、探している文献が見つからないなど、  
学習や研究、調査などで困ったときに、  
図書館のスタッフが図書館の資料や機能を活用して、  
検索の助言や資料の提供などの手助けをしています。  
ILLとは、明大図書館で所蔵していない資料を他の図書館から借りたり、  
論文のコピーを取り寄せたりすることです。  
(送料・コピー代は利用者負担)

### 〈雑誌〉について

図書館では、資料を図書と雑誌とに区  
別して利用に供しています。  
ですから、資料を探す時は〈図書〉なの  
か？〈雑誌〉なのか？を常に意識して探  
してみてください！  
雑誌の請求記号はP(Periodicalsか  
ら)ではじまります。  
雑誌とは、同じタイトルで、終刊を予定  
せずに定期的に刊行される出版物で  
す。  
多数の執筆者による記事・論文の集合  
体で、図書と比較して情報が早いのが  
特徴です。  
OPACでも図書が雑誌かを限定して  
検索できます☆

うっかり、貸出手続きをするのを忘れて本を持ち出し。  
退館ゲートでブザーが鳴り響く！  
ああ恥ずかしい。

### ふりだしにもどる……。

★本を図書館外に持ち出すときは必ずカウンター  
または自動貸出機で手続きして下さい。

**GOAL!**

これで  
図書館の  
達人だあ  
やったね♪



自動貸出機  
セルフサービスで図書の  
貸出ができる機械。各館  
に備え付けられています。

## 第2回明治大学図書館書評コンテスト最優秀賞受賞作品

# 『風立ちぬ・美しい村』

(堀辰雄 新潮社)

文学部文学科3年 郷津 正

「風立ちぬ、いざ生きめやも」。意は、風が吹いた、  
さあ生きねばならぬ。堀辰雄の小説『風立ちぬ』に引  
用されるポール・ヴァレリーの詩の一片である。小  
説の主人公である「私」は、白樺の木陰で寝そべりな  
がら、何処からともなく吹く風を感じてこの詩をつ  
ぶやく。風が吹いた、しかしなぜ生きねばならぬの  
か。意味もなくそよぐ風に、「私」はなにを感じたのだ  
ろうか。風が吹けば、木が揺れる。草はたなびき、花  
は散る。散った花びらは、ともに種を飛ばし、その種  
はまた新たな花を咲かす。風に実体はなく、目には  
見えないが、それは変化を告げていく。風が吹き、人  
はなぜ生きるのか。それは風の起こす、絶え間ない  
生の循環の中に帰ろうとするからである。変化の中  
に身をさらし、生まれ、生きて、死なねばならぬと感  
じるからなのである。

小説『風立ちぬ』は主人公「私」が、その恋人・節子  
と過ごした愛の日々と、節子の死、そしてその後を描  
いた作品である。しかし節子の死は、正確に言えば  
描かれていない。空白なのである。彼女の死の予兆  
の後、物語は三年後の冬に移る。そして、三年後の  
冬、彼女の死のかげが残る谷へ「私」は向かうのであ  
る。そこで無口な村の娘とドイツ人の牧師と、かす  
かな交流を交わしながら「私」は節子のいない日々  
の意味を問う。

堀辰雄文学の特徴は、文章にある。その美しい文  
体は、幻想的で温かな空気を文章とともに読者に流

し込む。秀逸なクラシック音楽を鑑賞したかのような  
読後感が残る。この作品にも堀のその特徴は例外  
ではない。舞台となる軽井沢の澄んだ空気や、美し  
い四季の色合いも登場人物たちの喜びや悲しみと  
ともに鮮やかに映し出される。春の雪解けの空や、  
雪の純白な恐ろしさが、その小説世界の中に表わさ  
れている。

堀辰雄は、この作品を通して何を考えたのか。そ  
れは愛をなくした日々を生きる術であり、また死ぬ  
術であったのだろう。堀自身もまた、愛する女性を  
失った。その記憶を引きずりながら、彼は愛をなくし  
た人生を生きる術を問うていたのだ。愛する人の  
死、そして自らにも迫りくる死を超えてどう生きる  
のか。愛する人と自らの死をその身に孕みながら生  
き、そして死んでいく決意、それを堀は考え、表現し  
たのである。

死は、悲しい。死は分け隔てなく、我々を襲う。しか  
し、それは決して恐れるものではない。死するという  
ことは、愛する者の待つ生の循環のなかに帰って  
いくことである。物語の終わりに、「私」は独白する。「お  
れは人並み以上に幸福でも、又不幸でもないよう  
だ」。「私」は冬の山小屋のなかに一人、遠くから吹  
いてくる風の余りに身を委ねながら悟るのであった。  
冷たく、悲しい「死」という出来事を、なお優しく抱擁  
すること。それが堀の出した生きる術の答えであり、  
また「生きめやも」の答えなのであろう。



\*明治大学図書館書評コンテスト  
学生が読書に一層興味を持ち、積極的に図書館を活用する  
ことを目的として2010年度より開催されたもの。

# 図書館で よく読まれた本 2011



[2011.1~2011.12集計]

## 中央図書館

順位	タイトル / 著者・出版事項
1	●空中 / 有川浩著. 一角川書店, 2008. 一 (角川文庫; あ48-1).
2	●レインツリーの国 / 有川浩著. 新潮社, 2009. 一 (新潮文庫; あ-62-1). ●就活のしきたり: 踊らされる学生、ふりまわされる企業 / 石渡嶺司著. 一 PHP研究所, 2010. 一 (PHP新書; 694).
3	●クジラの彼 / 有川浩著. 一角川書店, 2010. 一 (角川文庫; あ48-4). ●砂漠 / 伊坂幸太郎著. 新潮社, 2010. 一 (新潮文庫; い-69-5).
4	●債権各論 / 内田貴著. 一 第2版. 一 東京大学出版会, 2007. 一 (民法 / 内田貴著; 2). ●夜は短し歩けよ乙女 / 森見登美彦著. 一角川書店, 2008. 一 (角川文庫; も19-2). ●監査法規集 / 中央経済社編. -- 中央経済社 (発売), 2009. ●海の底 / 有川浩著. 一角川書店, 2009. 一 (角川文庫; あ48-2).

## 和泉図書館

順位	タイトル / 著者・出版事項
1	●ストーリー・セラー / 有川浩著. 新潮社, 2010.
2	●容疑者Xの献身 / 東野圭吾著. 一 文藝春秋, 2008. 一 (文春文庫; ひ-13-7).
3	●頭がいい人、悪い人の「口ぐせ」 / 樋口裕一著. 一 PHP研究所, 2006. 一 (PHP新書; 390).
4	●告白 / 湊かなえ著. 一 双葉社, 2010. 一 (双葉文庫; み-21-01). ●植物図鑑 / 有川浩著. 一角川書店, 2009.

## 生田図書館

順位	タイトル / 著者・出版事項
1	●魔球 / 東野圭吾著. 一 講談社, 1991. 一 (講談社文庫; ひ17-4).
2	●ホートン生化学 / H. Robert Horton ほか著; 榎森康文, 川崎博史, 宗川惇子訳. 一 第4版. 一 東京化学同人, 2008. ●むかし僕が死んだ家 / 東野圭吾 著. 一 講談社, 1997. 一 (講談社文庫; ひ17-16).
3	●放課後 / 東野圭吾著. 一 講談社, 1988. 一 (講談社文庫; ひ17-1).
4	●インシテミル / 米澤穂信著. 一 文藝春秋, 2010. 一 (文春文庫; よ-29-1). ●有機化学 / John McMurry著; 伊東椒 ほか 訳; 上, 中, 下. 一 第7版. 一 東京化学同人, 2009. ●パラレルワールド・ラブストーリー / 東野圭吾 著. 一 講談社, 1998. 一 (講談社文庫; ひ17-18).